

## 新発田市 平成 30 年度 第 12 回定例記者会見

- 1 日 時 平成 31 年 3 月 1 日（金）午前 11 時～
- 2 場 所 ヨリネスしばた 501 会議室
- 3 内 容
  - 小・中学生による G20 新潟農業大臣会合参加国へのウェルカムメッセージ制作
  - ふるさと新発田のために救急車寄贈
  - イクネスボードゲーム
  - キッズワークアドベンチャー 2
  - 成人式
  - 移住カフェ♥・ずっ友フォトコン
  - 「集合！しばたの土偶」展
  - スプリングコンサート in イクネスしばた
  - 春休みイベント動くお絵かき電車
  - 新発田市芸術祭・春蘭・雪割草展
  - 丈夫な骨をつくろう講演会

### あいさつ

- 暦は常に季節より早く進みますが、最近、やっと暦と季節の歩幅がいっしょだなあという日が続いています。もう、春は間近だなと思っています。
- 最近、少し感動する素敵な言葉に出会いました。それは、「神様は乗り越えられない壁は与えない。自分に乗り越えられない壁はないと思う」という言葉です。
- 競泳女子の池江璃花子<sup>いけえりかこ</sup>さんの言葉です。たいへんな病になったわけですが、それでも、必ず頑張って戻ってくるというコメントがあり、彼女の強い意志を感じました。
- もう一つ、元アイドルの堀ちえみさんが舌癌になってしまったニュースがありました。ステージ 4 ということで、もうこのままにしようと一度は考えたそうですが、お子さんに話すと「お母さんは病気ばかりして、かわいそうな人生だった」と言って泣かれたそうです。
- 堀さんは、そんな思いを子どもたちに残したまま、死ぬということはありません。生き続けようということで、病との戦いを決意したということです。

- まだ若いスポーツ選手と元アイドルの方の話ですが、女性の芯の強さが垣間見える記事に触れて、家庭や社会もそういう芯の強い女性に支えられていることを、自分の実体験も含めて改めて感じました。
- サラリーマン川柳ならぬシニア川柳で、「無駄がない。妻の言葉と渡す金」というものがあるそうです。妻はさまざまな助言をしてくれ、お金を渡してもやりくり上手で無駄がないということで、この川柳を聞いて、私自身も妻に少しでも感謝したいと思ったところです。
- 先日、石川県加賀市に妻と二人で行ってきました。新潟県と石川県は空気が全く違います。新潟駅前と金沢駅前では、全然空気が違う。この空気の違いは何だろうと思ったら、観光客の空気ではなく、そこに住んでいる人、石川県民、金沢市民の勇躍が空気として伝わってくるわけです。
- 昭和60年に上野・新潟間、平成3年に東京・新潟間において、上越新幹線が開通し、私達は色々なものを得たわけですが、石川県や金沢市の皆さんは地団駄を踏んでいたのでしょうか。それでも北陸新幹線が通った時のために、まちを磨いてきたのだと思います。自分たちの自信が、まちの空気の違いとなっているのではないかと感じました。
- このような差が生じるであろうという危機感を、私が市長になると同時に新潟県に訴えてきました。北陸新幹線の開通より前に、十分な準備をしておく必要があったし、新潟県としてあまり手を打ってこなかった結果なのだと感じています。
- そのような中でも、新潟県に働き掛けをし、インバウンドの取組を早くから進めてきたおかげで、台湾・新潟間をLCCのピーチ航空が就航するに至りましたし、香港・新潟間やシンガポール・新潟間の就航についても協議されているとのことです。
- 少なくとも新発田市がトップセールスなどを通じて手掛けてきたことを、新潟県がしっかりとサポートしてくれているのだと、改めて嬉しく思っているところです。

それでは、会見項目を説明いたします。

最初に、「小・中学生による G 2 0 <sup>ジートゥエンティ</sup>新潟農業大臣会合参加国へのウェルカムメッセージ制作」について

- 今年 5 月に、<sup>ジートゥエンティ</sup>G 2 0 新潟農業大臣会合が新潟市で開催されます。これに合わせて、開催事務局から県内の小・中学校に対して、各国の代表者に向けて歓迎の気持ちを込めたメッセージカードの制作依頼がありました。
- この取組に対し、本市からは小・中学校各 1 校が名乗りを挙げ、この度、インド、韓国の代表の方に向けてメッセージカードを制作することになりました。
- メッセージカードは、歓迎の気持ちを込めて「<sup>ウエルカム</sup> Welcome <sup>ニイガタ</sup> Niigata」をメインメッセージとし、受け取る方に喜んでもらえるよう、相手国をイメージできるイラストなどが描かれるほか、子どもたちが住む地域の紹介などが盛り込まれると聞いています。
- 現在、各学校ではメッセージカードの制作を進めており、3 月 20 日頃を目途に完成する予定と聞いております。
- また、メッセージカードは、相手国の代表の方が宿泊する部屋に設置されるということです。
- めったにない機会ですので、子どもたちには、新発田市を代表して「おもてなしの心」をメッセージカードの中で表してもらい、相手国の方が笑顔になれるような素敵な作品に仕上げていただきたいと思います。

次に、「ふるさと新発田のために救急車寄贈」について

- この度、本市も構成自治体である新発田広域事務組合消防本部に対し、高規格救急自動車 1 台をご寄附いただきました。
- 寄附くださるのは、当市菅谷地区出身で、100 円ショップチェーンを全国展開する㈱セリアの創業者のお一人で、現在、愛知県内にお住まいの個人の方です。

- 今回のように、個人の方が、救急自動車を寄附したのは、県内では初めてのことであると聞いています。
- この高規格救急自動車の寄贈式を、3月19日（火）にヨリネスしばた札の辻広場で開催します。
- 寄贈式の当日には、寄贈者の方にも来市いただき、感謝状を贈呈する予定にしています。
- この度のご寄付により、当市はもとより、他の構成市町の救急体制が充実強化され、市民の安心・安全の確保にもつながるものと、市長として大変ありがたい思いでいっぱいであります。
- 故郷に対する寄贈者の厚意を、多くの皆さんに知っていただきたいと思いますので、記者の皆さんには、ぜひともご取材いただきますようお願いいたします。

#### 次に、「イクネスボードゲーム」について

- 全国各地の図書館で開催され、人気を集めているボードゲームイベントを新発田市でも初めて開催します。
- 今回のイベントでは、数十種類のボードゲームを用意します。スタッフがルールの説明を丁寧に行うので、初心者や経験者を問わず、気軽にご参加いただくことができます。
- ボードゲームは、盤上のカードやコマなどを動かして楽しむゲームですが、遊びながら思考力を身に付けたり、コミュニケーション能力を高めたりする効果があるそうです。
- ぜひ、親子・友人同士などで参加し、ボードゲームで遊ぶのはもちろんのこと、読書や他のイベントをお楽しみいただくなど、春休みの思い出づくりをしてもらうのも良いのではないのでしょうか。
- 中央図書館があるイクネスしばたは、施設のコンセプトの一つに「市民が交流する拠点」という視点もあり、市民の皆さんにお楽しみいただける催しをたくさん計画しています。ぜひ、多くの方にご来館いただければと思っています。

## 次に、「キッズワークアドベンチャー2」について

- 子どもたちの春休みの思い出づくりに最適なイベントを、もう一つ紹介します。
- 3月24日（日）に、小学生を対象に、さまざまな職業を体験ができるイベントを開催します。
- このイベントは、新発田市や聖籠町など17事業者が連携し、自衛隊、警察、消防にもご協力をいただいて開催するもので、昨年度も大変好評を得た催しです。
- 当日は、美容師やパティシエ、すし職人や警察官など、全部で20種類の仕事を体験できる内容となっています。
- このイベントが、地元・新発田を支えるさまざまな職業について、知ってもらう良い機会となり、また、子どもたちが実際にさまざまな仕事を体験することで、将来の夢を見つけるきっかけとなれば良いと思っています。
- ぜひ、多くの子どもたちに参加いただき、職業体験を通じて大人の気分を味わってもらうとともに、色々な仕事の魅力に触れていただきたいと思います。

## 次に、「成人式」について

- 3月17日（日）に、平成最後となる「成人式」を開催します。今年は、新成人・約800人の参加を見込んでおり、新発田市の将来を担う若者たちの新たな門出を、温かみのある雰囲気の中でお祝いしたいと考えています。
- 当日は、出身中学校ごとに午前・午後の2部構成で開催します。内容としては、ふるさとのこれまでの歩みを振り返ってもらうため、「新発田市70年の歩み」を上映するとともに、市歌「虹の橋を渡って」を全員で合唱します。
- また、後輩となる小・中学生や高校生の皆さんが、ダンスやドリル演奏などを行い、式典を盛り上げてくれるほか、本日の配布資料にもあります「しばた未来創造プロジェクト」による「<sup>は</sup> <sup>た</sup> <sup>ち</sup> ずっ友フォトコン～二十歳の思い出撮影会～」の開催も予定しています。

- 当市では、例年 3 月に成人式を開催していますが、うららかな春の一日に、明るく暖かい雰囲気の中で、新成人をお祝いできるという点では、絶好の時期であります。
- 加えて、今回は平成最後となる成人式です。5 月には改元を控えています。この節目の年に、成人を迎える若者たちの様子を多くの皆さんにもお知らせしたいと思いますので、ぜひとも、ご取材いただければと考えています。

このほかの情報としては、市の定住促進に取り組むことを目的に、官民の若者たちで組織している「しばた未来創造プロジェクト」が企画したイベント、「移住カフェ」「ずっ友フォトコン」についての情報があります。

また、近年話題の縄文土偶じょうもんどぐうをご覧いただける「集合 しばたの土偶展どぐう」のほか、春を感じていただけるイベントとして「スプリングコンサート in イクネスしばた」「春休みイベント 動くお絵かき電車しゅんらん ゆきわりそう」「春 蘭・雪割草展」があります。

さらには、介護が必要な状態とならないよう、骨折予防をテーマにした講演会「丈夫な骨をつくろう講演会」があります。

一つでも多く記事に取り上げていただき、新発田を盛り上げていただきたいと思います。